

## 目標達成計画

作成日: 平成 28 年 4 月 24日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	理念をリビングに掲げ、毎日見える位置にはあるが、いざスタッフに聞いてみると答えられないことがある。	いかなる時も全員が答えられること。	抜き打ちでテストを行い、理念を覚えているか確認する。できなければ日を変えてできるまで問い続ける。	3ヶ月
2	13	日々の業務に追われて、勉強し、自身のレベルアップを図ることに時間がとれていない。	介護福祉士の合格者を輩出する。	施設内でOJTを行っているが、レベルを介護福祉士の教科書レベルで行い、日々の業務の中で学べるようにする。	9ヶ月
3	3	ウェル浪花ができて5年が経つが地域での知名度が低い。	地域に発信する力を持てるようにする。	同じグループ内の施設と協力して合同で施設外で催し物を企画しています。その際に今後グループとして取り組む認知症予防の体操を行い、地域の方への情報発信を行う。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。